

# PassBorder®は良いとこ取り

利点：簡単操作で扱える超薄パレット



ローラコンベア内蔵型フォーク

+



厚さは僅か30ミリ

良いとこ取り

欠点：厚い・嵩張る



一般的パレット

+



一般フォークリフト

利点：操作が簡単

利点：薄い・軽い



シートパレット

+



プッシュプル装置

欠点：操作が難しい

両者の利点を融合

パレットと使用するフォークの組合せ

(イメージ)

# PassBorder®は新発想

シートパレットの積載効率を一般的パレットの作業性で実現!!

1920年代～

一般的パレット（プラパレ含む）+フォークリフト



パレット作業の基本型

- ☆嵩張る（150<sup>ミ</sup>厚）
- ☆追加投資は不要
- ☆返送費用負担が大きい
- ☆紛失リスク（輸送に用いる場合）

積載効率の改善

1950年代～

シートパレット+プッシュプル装置+フォークリフト

目的 = 積載効率の極大化



シートパレット



プッシュプル装置

- ☆パレット厚1ミリ～2ミリ
- ☆追加投資が必要
- ☆フォークリフト本体の改造
- ☆シート専用化で稼働率低下
- ☆技能習得に時間が掛かる

\* 導入コストとシステム維持が課題

パスボーダー™は、フォークリフト作業者の立場で開発

積載効率の改善  
+  
作業性の大幅改善

2018年～

PassBorder® + ローラーコンベア内蔵型フォーク + フォークリフト

目的 = 現場作業との親和性向上



Passborder®



ローラーコンベア内蔵型フォーク

- ☆パレット厚30<sup>ミ</sup>
- ☆追加投資は必要
- ☆フォークリフトの改造不要
- ☆一般的パレットも作業可能
- ☆短時間の練習で作業可能